

「沖縄から宣教を考える会」 講演会

どうこく  
『 慟哭の島・沖縄 』

てらざわ せいいち  
講師： 寺澤 征一 先生

(沖縄) 西原新生バプテスト教会牧師

寺澤征一先生は、沖縄復帰の年に沖縄へ渡り、沖縄の方々と共に歩まれ、伝道、教会形成に取り組まれてこられました。

今回、寺澤先生をお迎えして、沖縄の歴史と現状をお聞きできることに感謝しつつ、私たちの宣教を考える時にしたいと願っています。

ぜひ、どなたでもご参加ください。入場無料です。

日時： 2015年 2月8日(日) 14:00-15:30

場所： 日本バプテスト広島キリスト教会

〒730-0841 広島市中区舟入町 12-7 電話 082-293-8683

被爆地委員会 石倉央、 牧師 播磨 聡、小野 祐基

＊「沖縄から宣教を考える会」は、日本バプテスト連盟に加盟する、沖縄にある二つの教会及び沖縄にある各教会から示唆を与えられながら、学習会をはじめとし、幅広い人材交流をおこなっていく働きを担うために設立されました。広島教会も加盟しています。

沖縄における宣教の課題、とりわけキリストの福音にあって平和をつくり出すという課題は、日本の宣教の枠組みを踏み越え、アジアと世界に届く射程を持った課題です。先の戦争で最も悲惨な地上戦が繰り広げられた沖縄に、米軍基地が今も住民に重くのしかかっているという現実があります。基地負担を沖縄に押しつけているのが現実です。その意味においても、「沖縄から宣教を考える」ことが日本全体の教会の福音宣教の在り方、アジアや世界の教会の福音宣教の在り方を問い直し、新しくしていく力を携えているものだと思います。 (＜沖縄から宣教を考える会：趣旨＞を参照して、播磨まとめ)